Р

第16回玄海町立小中学校基本構想等検討委員会

- 1. 開 会
- 2. 協議
 - I. 教育ビジョンの提案・協議
 - ①二学期制
 - ②制服
 - ③校名・校歌・校章・校訓
 - Ⅱ. 平成 25 年度の検討体制について
- 3. 次回日程の確認

平成 25 年 3 月 日 () 18 時 30 分~

4. 閉 会

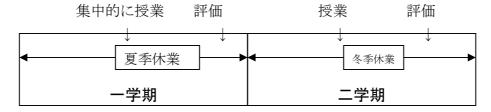
- I. 教育ビジョンの提案・協議
 - 1. 二学期制
 - (1)これまでの振り返り
 - ①佐賀県内の二学期制導入学校数

| | 三学期制 | 二学期制 | 合計 | |
|-----|-------|------|-------|--|
| 小学校 | 162 校 | 19 校 | 181 校 | |
| 中学校 | 90 校 | 13 校 | 103 校 | |
| 合計 | 252 校 | 32 校 | 284 校 | |

- ※武雄市及び嬉野市の全小中学校は二学期制を導入。
- ②二学期制のメリット・デメリット

③事務局が考える二学期制のメリット

現在の夏季休業等を利用して、美術・音楽・技術・家庭等の芸術・技術教 科を集中的に実施する。これら教科の評価は、学期末に評価を行う。



④高等学校の三学期制への変化(資料:ベネッセ教育情報サイト)

高校も半期毎に単位制を取得する制度の導入や学習指導要領改訂により、 二学期制を導入する高校が増加。始業式・終業式・定期テストの回数を減ら し、学校行事の見直しなどにより、授業を行う時間を確保した。

しかし、近年の調査では、三学期制に戻す傾向が見られ、従来の三学期制に対して、二学期制のやりにくさを感じ、元に戻す学校もある。

⑤意見・質疑

(意見) 二学期制導入が早くから行われているが、思うように実施校が伸びていない。保護者の方、地域の方への充分な理解が進まないと難しい。 武雄と嬉野が行っているが、1 校だけが行っても難しいので、教育委員会が統率して実施をする必要がある。試行することが難しいので、慎 重に考える必要があるのではないか。いろんな意見を集めて検証する 必要がある。

- (意見) 中学校にとっては、夏休み前に時間が取れるので、子どもと接する時間が確保できる。通知表を書かなくなるし、テスト回数も減るので、教員側にも余裕がでる。ただし、唐津地区は3学期制をとっている。1校だけしても、他校とあわない。夏休み明け9月に入って、期末テストをしている。連続性が出てくるし、実技教科のように時間数が少ない教科については、長期のスパンで成績評価ができる。そういう意味では、中学校にはメリットがある。
- (質問) 玄海町としては、2学期制を導入したいといっているのか?
- (回答)新しい小中学校としての学校運営を、考える上でのひとつの方法として、手段として、2学期制という仕組みもあるというところを検討して頂いている。
- (意見) 3 学期制だと、その分成績書にかかわる時間があって、事業時数が確保出来ないということもあるので、2 学期制というものあるのではないか。
- (質問)二学期制から三学期制に戻した原因はなにか。
- (回答)学校運営のやりにくさを感じて戻したと聞いている。
- (質問)やりにくいというのは、学校側か生徒側か。
- (回答)確認していない。
- (質問)学校側はどうなのか。
- (回答)中学校としては、地区で動くことが多い。教員の研修や部活動の試合など、地区内との動きと連動するので、地区内で学期が同じほうがやりやすい。

また、夏季休業等に入る前に保護者に対して、テストの素点を示すなどの説明が必要。

ただし、

- ①週当たりの授業時間数が少ない教科は、長い時間・期間をかけて評価 しやすい。
- ②夏季休業前に評価等が不要になるので、慌しくなく、中体連の指導に集中できる。
- (回答)小学校としては、小中間のやり取りがあるので、必ず同じ学期である必要がある。

前期・後期で分けるとなると、臨時休校等した場合の対応がしやすい。 教職員の意識改革も必要。

デメリットの(イ)をメリットととらえ、学期の途中に長期休業日が入るので、独自学習や地域学習に取り組むことができるなど必要性があれば価値がある。

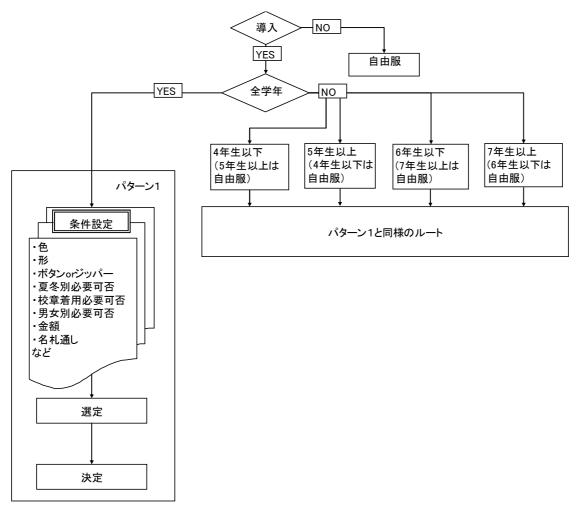
- (意見)大きな行事も年間を見て、設定することもできる。
- (意見)<u>校長・教頭・教務主任による意見交換や行事の設定などを検討してはどうか。</u>
- (2)学校の意見 別紙1
- (3)検討委員会での方向性の提案

2. 制服

(1)前回の決定内容

アンケートを取る。項目は提案内容を基本。

(2)検討項目(案)



(3)アンケート内容の提案

対象:保育園・小学校に子どもを持つ保護者

内容:次ページ参照

(4)アンケートの活用方法(案)

- ①アンケートを集計し、保護者がどのような意識を持っているのか確認する。
- ②アンケート結果も加味し、制服の対象学年を仮決定する。
- ③デザインや単価等は、部会内で協議を行う。

玄海町立小中一貫校の制服導入に関するアンケート調査

玄海町立小中学校基本構想等検討委員会 会長 佐藤 寛之

平成27年4月の玄海町立小中一貫校開校を目指し、運営内容について協議を行って おります。

小中一貫校では、小学1年生(1年生)から中学3年生(9年生)までが一緒の校舎 で一緒に学び、一緒に生活をします。

その小中一貫校における「制服」について協議しております。

広く、皆様のご意見を集めたいと考えておりますので、アンケートにご協力のほどよ ろしくお願いします。

1. 制服を導入したいと考えますか。

(T)はい →2以降をお答え下さい (T)いいえ →2のみお答え下さい

2. 上記の答えの理由を教えてください。

3. 何年生に制服を導入したいですか。

- (ア) 全学年
- (イ) 1~4年生以下のみ(5年生以上は自由服)
- (ウ) 5年生以上のみ(4年生以下は自由服)
- (エ) 6年生以下のみ (7年生(中1)以上は自由服)
- (オ) 7年生以上のみ(6年生以下は自由服)
- 4. 制服に関するご意見がありましたら、お書き下さい。

(例えば、色、形・種類、デザイン、サイズ調整、購入金額、生地、洗濯可否など)

| が掛土頂もよして | ナルぶしるデザハナナ | ムフシナチェルテ | 宗控を担口(エケ)、 | |
|----------|------------|----------|------------|--|

ご協力頂きまして、ありがとうごさいます。お子さんを通じて、学校に提出下さい。

- 3. 校名、校歌、校章、校訓、校旗
 - (1)これまでの振り返り
 - ①三小統合時の取組み

(ア)校名

統合学校企画部会にて、校名の公募を行う。

公募された校名を基に、準備委員会に6案を提案。

準備委員会で6案を教育委員会に提案することが決定。

教育委員会で提案された6案から「有浦小学校」に決定。

H21年6月議会に校名変更の議案を提出。しかし、否決。

否決を受け、教育委員会で再協議。

H21年7月臨時議会に「有徳小学校」を提案し、決議。

(イ)校歌

当時の三小学校長先生に歌詞作成を依頼。

作曲は、有浦小学校教諭だった山下都代子先生に依頼。編曲を森川律子さんが行う。

(ウ)校章・校旗

唐津青翔高校情報・芸術コースの生徒に作成依頼。

23案を提案していただき、5作品に絞り込み、準備委員会等で決定。 校章を基に校旗を発注。

②他校の事例

(ア)公募

- ・宇治市小中一貫校 宇治黄檗学園…「黄檗」は地名。
- ・浜松市庄内小学校、庄内中学校…「庄内」は地名。
- ・栗原市立金成小中学校…「金成」は地名。
- ・京都市立開睛小学校、開睛中学校…校名のヒントとなる漢字や文字を公募。

③意見・質疑

(意見)校名については、公募で応募された方に対する説明が十分できなかった。

(意見)子どもたちが考えるという案だが、子ども達がいったん決めて進めていって、 やっぱりダメだから次というふうには行かないので、慎重に進めていく必要 がある。

(意見)児童生徒会といっても、4校の先生方がフォローしなければならない。

(意見)校章の決め方は、3小学校統合時の方法を踏襲してはどうか。

(意見)校章は校名が決まらないとイメージできないと思うので、その後となるが、 青翔高校生徒や小中学校の生徒でもいいと思う。

(意見)前回のときも結構悩んだことであった。

(意見)学校の核になるような校訓みたいなもが必要ではないかと思う。

(意見)柱になるようなものを決めてから、校歌・校名・校章を。

(2)検討委員会での仮決定範囲(案)

- ①校訓の仮決定、校名・校歌・校章・校旗の選定手順の決定
- ②校訓・校名・校歌・校章・校旗の選定手順の決定

(3)校訓を仮決定する場合

①校訓とその存在意義(広辞苑及び文科省報告書より)

校訓:学校で訓育上の理念・目標を成文化したもの。※訓育・・・教え育てること 存在意義:学校づくりの在り方として、一つの重要な方向性を示すもの。また、 学校づくりに関わる人々に価値観の共有をもたらす。

②校訓の要素

どんな子どもを育成したいのか、どんな人間を育てたいのか。 各委員より校訓の要素をご提案下さい。

③他校の事例

| 校名 | 校訓とその意味 | | | |
|----------------|--|--|--|--|
| 有浦中学校 | 愛・理・潤・楽 | | | |
| | 愛情:豊かな心 | | | |
| | 理想:目標の実現 | | | |
| | 潤い:ゆとり | | | |
| | 楽しい:活力 | | | |
| 佐賀市小中一貫芙蓉校 | 蘊真:学問の真髄、真理を尋ね、勉学と鍛錬を怠るな | | | |
| 宇治市小中一貫宇治黄檗学園 | たかく、すずしく、たくましく | | | |
| | たかく:高い志を持って学びの道を究める人 | | | |
| | すずしく:さわやかな心、優しい心を持った人 | | | |
| | たくましく:強い意志を持って、人生を切り拓く人 | | | |
| 品川区伊藤学園 | 艱難辛苦(かんなんしんく)に挑む気迫あふれる少年少女 | | | |
| | だけがこの門をくぐることができる | | | |
| 大分市立上野ヶ丘中学校 | 凛として、独立自尊・協力一致・たゆまずうまず | | | |
| | 独立自尊:人を頼らずに自己の人格と尊厳を保つことの大 | | | |
| | 切さを表す | | | |
| 埼玉県深谷商業高校 | 質実剛健、至誠、士魂商才(しこんしょうさい) | | | |
| | 至誠:まごころのことであり、常に誠実な心をもって、人 | | | |
| | や物事にあたれということ 士魂商才:正しく立派な心と優れた経営手段をもてという | | | |
| | 28 CE | | | |
| | 質実剛健:華美に走ることなく、強く逞しい精神をもって、 人生をおくれということ | | | |
| 兵庫県立芦屋国際中等教育学校 | Respect(尊敬)、Integration(融和)、Contribution(貢献) | | | |
| 岐阜高校 | 百折不撓(ひゃくせつふとう)・自彊不息(じきょうふそく) | | | |
| | 百折不撓:幾度失敗しても志をまげないこと | | | |
| | 自彊不息:自ら努め励んでやまないこと | | | |

④校訓の提案

委員から出された校訓の要素を取りまとめ、提案する。 協議ののち、仮決定を行う。

- (4)各項目の選定手順を仮決定する場合
 - ①校名
 - (ア)町民から公募し、部会で選定する。
 - (イ)児童生徒から案を募り、児童生徒が選定する。
 - (ウ)部会で校名案を出し合い、その案を町民に示して投票で選定する。
 - (エ)部会で校名案を出し合い、部会で選定する。
 - (オ)その他
 - ②校章•校旗
 - (ア)町民から公募し、部会で選定する。
 - (イ)児童生徒から案を募り、部会で選定する。
 - (ウ) 唐津青翔高校に依頼し、案を募り、投票で選定する。(投票対象は要検討)
 - (エ)制限を設けず、公募し、投票で選定する。(投票対象は要検討)
 - (オ)その他

③校歌

- (ア)校歌の詩や曲を町民から公募し、作成する。
- (イ)児童生徒から案を募り、部会で作成する。
- (ウ)特定の方に依頼し、作成する。

④校訓

- (ア)町民から公募し、部会で選定する。
- (イ)児童生徒から案を募り、部会で選定する。
- (ウ)部会で案を出し合い、部会で選定する。

Ⅱ. 平成25年度の検討体制について

1. 部会の設置

検討委員会にて仮決定した項目と内容を基に詳細な内容を詰めるため、検討委員会の 下部組織として、部会を設置する。

2. 部会の構成(案)

検討内容に応じて、部会を下記のとおり設置する。

| | 校長 | 教頭 | 教務 | 教職員 | 保護者 | 地域 | 計 |
|--------------|----|----|----|-----|-----|----|-----|
| (1)学校運営作業部会 | 4 | 1 | | | 4 | | 9 |
| (2)学校支援作業部会 | 1 | 1 | | | 8 | 4 | 1 4 |
| (3)事務作業部会 | 1 | 1 | | 4 | | | 6 |
| (4)教育課程等作業部会 | 1 | 4 | 4 | 1 2 | | | 2 1 |
| (5)通学作業部会 | 1 | 1 | | | 8 | | 1 0 |

3. 部会の協議事項(案)

(1)学校運営作業部会

- (ア)校名、校歌、校章、校旗、校訓、制服等に関すること
- (イ)学校運営、学校経営、組織に関すること
- (ウ)コミュニティスクールに関すること
- (エ)学校運営会議、児童生徒会等に関すること
- (オ)開閉校式に関すること
- (2)学校支援作業部会
 - (ア)PTA の再編(規約・予算・計画・役員等)に関すること
 - (イ)地域と学校の連携に関すること
 - (ウ)学校応援ボランティアに関すること
 - (エ)学校・家庭・地域一体活動による子どもの育成に関すること
- (3)事務作業部会
 - (ア)設備、備品等の調整・調達に関すること
 - (イ)法定帳簿の集約・管理に関すること
 - (ウ)校務事務に関すること
- (4)教育課程等作業部会
 - (ア)教育課程に関すること
 - (イ)学校行事等に関すること
 - (ウ)生徒指導等に関すること
 - (エ)体力向上、部活動に関すること
 - (オ)保小中連携活動に関すること
 - (カ)玄海オリジナル(仮称)に関すること(独自試験・独自学習・ユネスコスクール・ステップ学習など)

(5)通学作業部会

(ア)通学環境の整備に関すること

- (イ)通学路の安全確保に関すること
- (ウ)体力向上に関すること

なお、ICT 活用及び外国語活動については、玄海町教育研究会内で検討する。